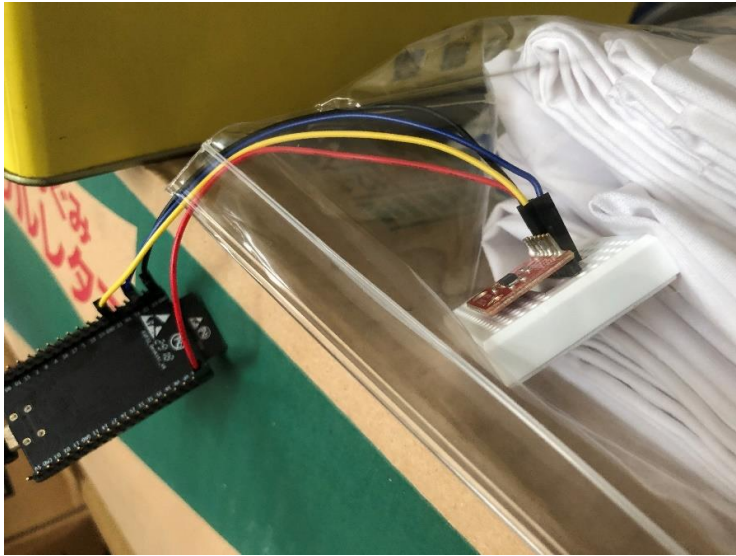


# 消臭シートによる計測

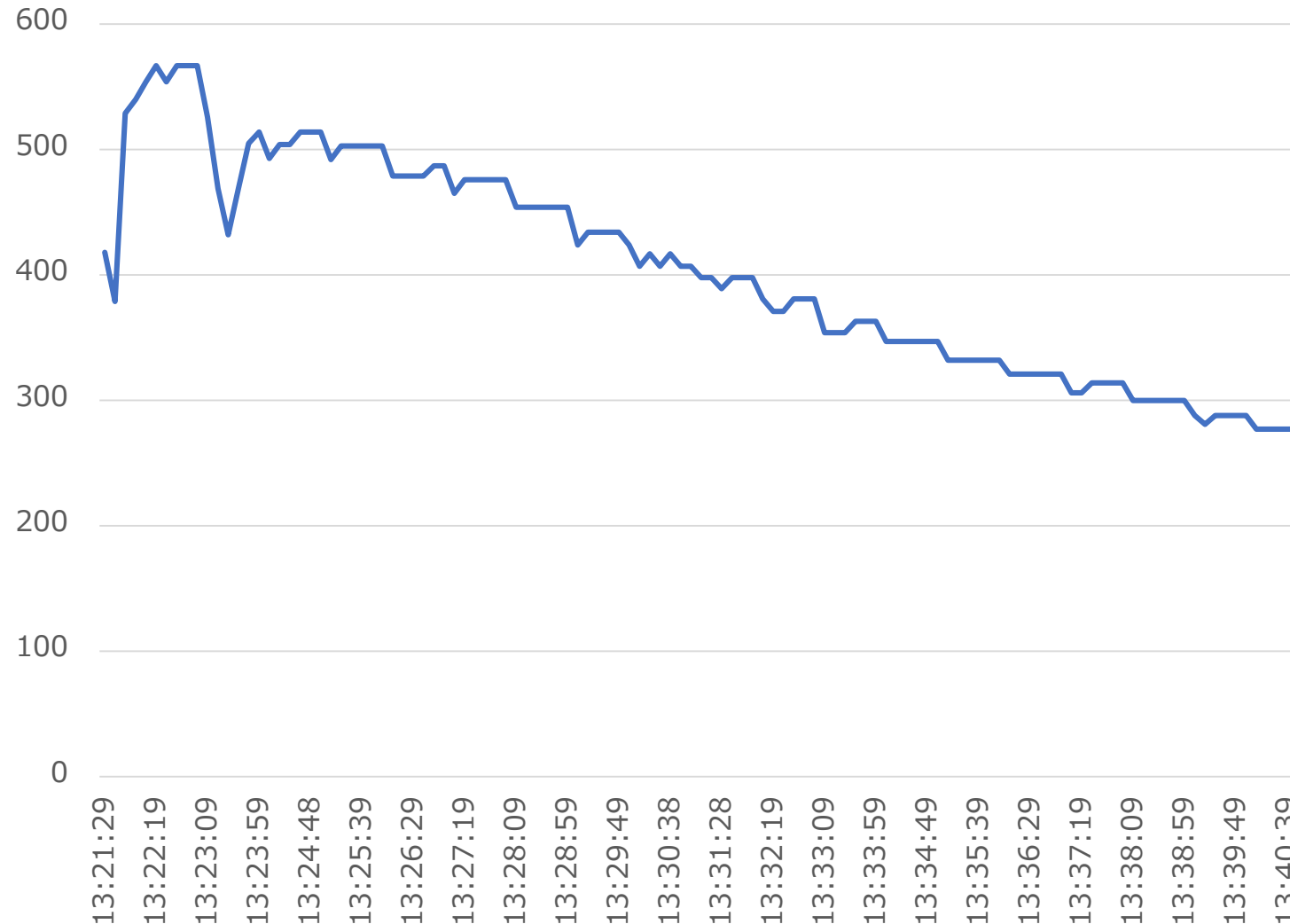
2019年11月9日実施

# 消臭シート 計測方法



- 2019年11月9日実施
- 東海大学湘南校舎第1実験実習棟倉庫にて計測
- コクヨ クケー514 チャック付きポリ袋に倉庫内の空気を取り込み、センサーと消臭シートを入れて計測
- 計測装置概要
  - センサー計測値をデータベースに転送：ESP32
  - センサー：ams社製CCS811
    - 総揮発性有機化合物(TVOC)を検知。化合物1つ1つを判定することは出来ないが、TVOCとして空気の汚染濃度を測ることが可能。
- TVOC
  - シックハウス症候群対策の基準として、暫定目標値が定められている。学校環境衛生基準でも触れられている。
  - 参考資料 フィガロ技研 ガスに関する基礎知識  
<https://www.figaro.co.jp/knowledge/tvoc.html>

# 消臭シート 計測結果



- 簡易な計測であるが、計測開始から約20分で、ピーク値から、約半分の値までTVOC濃度が変化した。
- 結果、実験室のように化合物の臭いが生じる場所で、消臭シートが空気の汚染度改善に役立つと考えられる。
- 倉庫やビル内のように、窓が無い、または窓があっても開けることができない空間に消臭シートが向くと考えられる。  
学校であれば、ビル型キャンパス。